

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 信和建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		*会社の経営理念を社内研修等で再認識し、従業員が自覚をもって行動している											8	9												17	
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		*社内研修等において従業員に法令順守の周知徹底している。																							16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		*会社として公正な取引に努め、社内研修等で従業員に公正取引の重要性を周知徹底している。													10											16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		*担当者を配置し、会社に対する社外の意見を聴取、社内でも共有し案件毎に対応している。																								16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		【予定】2022年1月より社内研修等で知的財産に関する勉強会を行っていく												8.2	9												
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		*従業員の個人情報管理部署へは管理者以外立ち入れないようにしている。 *パソコンのセキュリティを強化し、専門の管理者を配置している。																								16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		*定期的な顧客訪問と顧客との対話を通じて得られた意見を、社内でも共有・検討し適切に対応するよう努めている。																							16	17	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		*取引先との打ち合わせを密にし、情報を共有し同意識をもって行動している。					5							8		10				12	13	14	15	16	17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●																9			11			13.1				16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●															8	9											17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●					1	2									8					12	13	14	15	16		17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		*雇用条件、職場環境において、差別に繋がらないような体制を整えている。 *使用者は従業員が意見の申し立てをしやすいよう配慮し、問題があるときは対応するよう努めている。				4.3	5.1						8.5				10.2							16.1		16.2	16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		*定期的に労働安全講習会に参加し、社内でも共有している *毎朝の朝礼時に危険予知活動を行い、各自安全衛生を意識し仕事に取り組むようにしている。			3								8.8														
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		*従業員の公正な待遇を行っている。また対応に不公平が生じてないか定期的に労働条件の見直しをしている。					5.5							8.5				10.2								10.3	
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		*作業効率を上げ残業時間を管理し、定時に仕事が終わるよう努めている。 *従業員には有給休暇の取得推奨を行っている。			3		5.5							8.5				10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		*従業員が積極的に外部研修を受けたり資格取得できるよう必要経費の支給等体制を整えている				4	5.5							8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		*毎朝の朝礼時にラジオ体操の実施、体調の確認を行っている。 *健康診断の経費補助を行っている。 *建物外に喫煙所を設け、受動喫煙防止対策を実施している。			3									8												17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		*特定求職者2名雇用の実績あり。 *いかなる職種でも男女年齢問わず職種に合った人材を採用するよう取り組んでいる。				4.4	5.1							8.5				10.2							16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		*WEB会議、WEBセミナーの導入をしている。 *感染症対策に必要なマスク・消毒液・体温計・飛沫防止シートなど事業所のみならず、各現場事務所にも備えている。 *顧客施設への手洗い自動水栓化導入の提案、施工を行っている。			3									8	9.1			11	12								
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●															8	9.1			11	12							
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4							8	9					12							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 信和建設株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		*産業廃棄物は専門業者に委託、適切な処理をし、マニフェストで管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		*簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握し、社内の電気代を再生可能エネルギーで賄い、照明をLED化している。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		*簡易計算シート等を用いてCO2排出量を算出しており、社内においてハイブリッド車使用など、CO2抑制に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		*ゴミの徹底分別、レジ袋の使用削減、タバコポイ捨て禁止の徹底等、社内研修で都度発信し従業員全員が自覚をもって行動するよう促している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		*パソコン・タブレット利用によるペーパーレス化 *書き損じ紙や充電式電池活用による資源利用削減									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		*事業所管内に節水器具を使用している。 *河川清掃ボランティアに取組み水質保全に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		*リユース紙利用、リサイクル品の利用に努めている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●								6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		*事業所管内に定期的に植栽し緑豊かな職場環境を目指している。												11.6 11.7		13.1 13.3	15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		*新築・リフォーム案件で高効率機器の導入提案、施工や太陽光・蓄電池の導入提案、施工を行っている。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●														12.2 12.5			14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

